



計量証明書

W-060242

令和 6 年 4 月 30 日

株式会社広岡組 様



株式会社大東環境科学

本社

〒 020-0836 盛岡市津志田西一丁目2-23

総合技術センター

〒 028-3621 紫波郡矢巾町大字広宮沢1-265

TEL 019-698-2671 FAX 019-697-1660

計量証明事業登録番号 岩手県第51号(濃度)

環境計量士

徳田 武



試料採取年月日	令和 6 年 4 月 16 日	14 時 41 分
天候・気温・水温	前日 晴	当日 曇 気温 20.1℃ 水温 14.0℃
試料採取場所又は試料の名称	中間処理施設	
試料の種類	放流水	
試料の外観・臭気等		
試料採取者	当社 大下 雄靖	
試料受付年月日	令和 6 年 4 月 16 日	

貴依頼による濃度に係る計量証明の結果を次の通り報告致します。

担当者 徳田 武

計量の対象	計量証明の結果	計量の方法
水素イオン濃度 (pH)	7.1 (17.8 ℃)	JIS K 0102 12.1
生物化学的酸素要求量 (BOD)	0.5 mg/L	JIS K 0102 21及び JIS K 0102 32.3
浮遊物質 (SS)	3 mg/L	昭和46年環境庁告示第59号付表9
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (鉱油類含有量)	0.5 mg/L 未満	昭和49年環境庁告示第64号付表4 及び JIS K 0102附属書1 II.1
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (動植物油脂類含有量)	0.5 mg/L 未満	昭和49年環境庁告示第64号付表4 及び JIS K 0102附属書1 II.2
溶存酸素量 (DO)	9.6 mg/L	JIS K 0102 32.4 (光学式センサ法)
窒素含有量	0.3 mg/L	JIS K 0102 45.6 (JIS K 0170-3 6.3.4)
	以下 余 白	

(株)大東環境科学



計量証明書

W-060243

令和 6 年 4 月 30 日

株式会社広岡組 様

株式会社大東環境科学
本社

〒 020-0836 盛岡市津志田西一丁目2-23

総合技術センター

〒 028-3621 紫波郡矢巾町大字広宮沢1-265

TEL 019-698-2671 FAX 019-697-1660

計量証明事業登録番号 岩手県第51号(濃度)

環境計量士

徳田 武



試料採取年月日	令和 6 年 4 月 16 日	14 時 41 分
天候・気温・水温	前日 晴	当日 曇 気温 20.1℃ 水温 14.0℃
試料採取場所又は 試料の名称	中間処理施設	
試料の種類	放流水	
試料の外観・臭気等		
試料採取者	当社 大下 雄靖	
試料受付年月日	令和 6 年 4 月 16 日	

貴依頼による濃度に係る計量証明の結果を次の通り報告致します。

担当者 徳田 武

計量の対象	計量証明の結果	計量の方法
化学的酸素要求量 (COD)	1.7 mg/L	JIS K 0102 17
フェノール類含有量	0.005 mg/L 未満	JIS K 0102 28.1
銅含有量	0.01 mg/L	JIS K 0102 52.5
亜鉛含有量	0.034 mg/L	JIS K 0102 53.4
溶解性鉄含有量	0.03 mg/L 未満	JIS K 0102 3.2及び JIS K 0102 57.4
溶解性マンガン含有量	0.01 mg/L 未満	JIS K 0102 3.2及び JIS K 0102 56.4
クロム含有量	0.02 mg/L 未満	JIS K 0102 65.1.5
* 大腸菌群数	30 個/cm ³ 未満	昭和37年厚生省・建設省令第1号
磷含有量	0.1 mg/L 未満	JIS K 0102 46.3.4 (JIS K 0170-4 7.3.5)

(株)大東環境科学

備考 不検出とは、計量証明の結果が（ ）内に記載した定量限界値を下回ることをいう。

(株)大東環境科学



計 量 証 明 書

W-062746

令和 6 年 10 月 30 日

株式会社広岡組 様

株 大東環境科学
本 社

〒 020-0836 盛岡市津志田西一丁目2-23

総合技術センター

〒 028-3621 紫波郡矢巾町大字広宮沢1-265

TEL 019-698-2671 FAX 019-697-1660

計量証明事業登録番号 岩手県第51号(濃度)

環境計量士

徳 田 武



試料採取年月日	令和 6 年 10 月 15 日	14 時 18 分
天候・気温・水温	前日 晴	当日 曇 気温 21.8℃ 水温 18.8℃
試料採取場所又は 試料の名称	中間処理施設	
試料の種類	放流水	
試料の外観・臭気等		
試料採取者	当社 金子 将太	
試料受付年月日	令和 6 年 10 月 15 日	

貴依頼による濃度に係る計量証明の結果を次の通り報告致します。

担当者 徳 田 武

計 量 の 対 象	計 量 証 明 の 結 果	計 量 の 方 法
水素イオン濃度 (pH)	7.0 (20.4 ℃)	JIS K 0102 12.1
生物化学的酸素要求量 (BOD)	1.9 mg/L	JIS K 0102 21及び JIS K 0102 32.3
浮遊物質 (SS)	1 mg/L 未満	昭和46年環境庁告示第59号付表9
ノルマルヘキサン抽出物質 含有量 (鉱油類含有量)	0.5 mg/L 未満	昭和49年環境庁告示第64号付表4 及び JIS K 0102附属書1 II.1
ノルマルヘキサン抽出物質 含有量 (動植物油脂類含有量)	0.5 mg/L 未満	昭和49年環境庁告示第64号付表4 及び JIS K 0102附属書1 II.2
溶存酸素量 (DO)	9.9 mg/L	JIS K 0102 32.4 (光学式センサ法)
窒素含有量	0.3 mg/L	JIS K 0102 45.6 (JIS K 0170-3 6.3.4)
	以 下 余 白	

(株)大東環境科学



W-062747

計 量 証 明 書

令和 6 年 10 月 30 日

株式会社広岡組 様

株 式 公 司 大 東 環 境 科 学
本 社

〒 020-0836 盛岡市津志田西一丁目2-23

総合技術センター

〒 028-3621 紫波郡矢巾町大字広宮沢1-265

TEL 019-698-2671 FAX 019-697-1660

計量証明事業登録番号 岩手県第51号(濃度)

環境計量士

徳 田 武



試料採取年月日	令和 6 年 10 月 15 日	14 時 18 分		
天候・気温・水温	前日 晴	当日 曇	気温 21.8℃	水温 18.8℃
試料採取場所又は 試料の名称	中間処理施設			
試料の種類	放流水			
試料の外観・臭気等				
試料採取者	当社 金子 将太			
試料受付年月日	令和 6 年 10 月 15 日			

貴依頼による濃度に係る計量証明の結果を次の通り報告致します。

担当者 徳 田 武

計 量 の 対 象	計 量 証 明 の 結 果		計 量 の 方 法
化学的酸素要求量 (COD)	2.0 mg/L		JIS K 0102 17
フェノール類含有量	0.005 mg/L	未満	JIS K 0102 28.1
銅含有量	0.01 mg/L	未満	JIS K 0102 52.5
亜鉛含有量	0.050 mg/L		JIS K 0102 53.4
溶解性鉄含有量	0.03 mg/L	未満	JIS K 0102 3.2及び JIS K 0102 57.4
溶解性マンガン含有量	0.01 mg/L	未満	JIS K 0102 3.2及び JIS K 0102 56.4
クロム含有量	0.02 mg/L	未満	JIS K 0102 65.1.5
* 大腸菌群数	30 個/cm ³	未満	昭和37年厚生省・建設省令第1号
燐含有量	0.1 mg/L	未満	JIS K 0102 46.3.4 (JIS K 0170-4 7.3.5)

(株)大東環境科学

[illegible]

備考 不検出とは、計量証明の結果が（ ）内に記載した定量限界値を下回ることをいう。

*印の対象は、計量法第107条の計量対象外



N-06055

計 量 証 明 書

令和6年10月25日

株式会社広岡組 様

株式会社 大東環境科学

本 社

〒 020-0836 盛岡市津志田西一丁目2-23

総合技術センター

〒 028-3621 紫波郡矢巾町大字広宮沢1-265

TEL 019-698-2671 FAX 019-697-1660

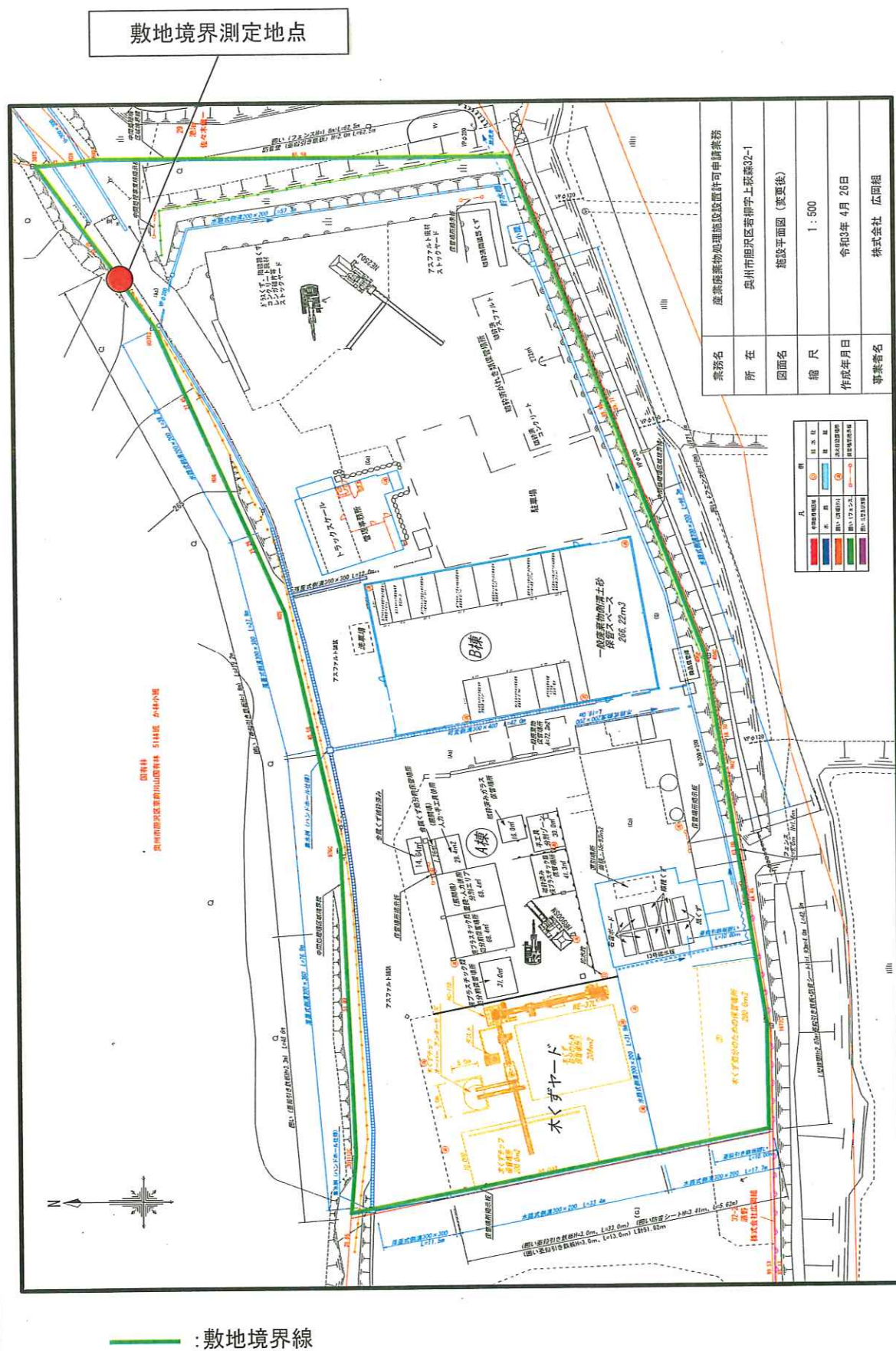
計量証明事業登録番号 岩手県第51号（濃度）

環境計量士 相 田 徹

貴依頼による気中悪臭物質濃度の計量証明の結果を次のとおり報告致します。

試料採取事業所名	株式会社広岡組 リサイクルプラント		
試料採取場所	北東側敷地境界		
試料採取日時	令和6年10月15日	13:48～13:53	
試料採取者	当社 金子将太		
天候・大気圧	曇	・	101.5 kPa
気温・湿度	22.4 ℃	・	59 %
風向・風速	-	・	1.0 m/s未満

計量の対象	単位	計量証明の結果	計量の方法
スチレン	ppm	0.01未満	昭和47年環境庁告示第9号



測定地点位置図

敷地境界線上における管理目標値との比較

悪臭物質名	単位	北東側敷地境界	管理目標値
スチレン	ppm	0.01未満	0.8

株式会社広岡組 リサイクルプラント 敷地境界線上におけるスチレン濃度の測定結果は、管理目標値を満足していました。

	北東側敷地境界 特定悪臭物質 採取状況 採取日：令和6年10月15日
	北東側敷地境界 特定悪臭物質 採取状況 採取日：令和6年10月15日
余 白	

(参考)特定悪臭物質と主要発生源事業所

悪 臭 物 質 名	化学式	におい	主な発生源
ア ン モ ニ ア	NH ₃	し尿のようなにおい	畜産事業場、化製場、し尿処理場等
メチルメルカプタン	CH ₃ SH	腐ったタマネギのようなにおい	パルプ製造工場、畜産事業場、し尿処理場等
硫 化 水 素	H ₂ S	腐った卵のようなにおい	畜産事業場、パルプ製造工場、し尿処理場等
硫 化 メ チ ル	(CH ₃) ₂ S	腐ったキャベツのようなにおい	パルプ製造工場、畜産事業場、し尿処理場等
二 硫 化 メ チ ル	(CH ₃)SS(CH ₃)		
トリメチルアミン	(CH ₃) ₃ N	腐った魚のようなにおい	畜産事業場、化製場、水産缶詰製造工場等
アセトアルデヒド	CH ₃ CHO	青ぐさい刺激臭	化学工場、魚腸骨処理場、たばこ製造工場等
プロピオンアルデヒド	CH ₃ CH ₂ CHO	刺激的な甘酸っぱい焦げたにおい	焼付け塗装工程を有する事業場等
ノルマルブチルアルデヒド	CH ₃ (CH ₂) ₂ CHO		
イソブチルアルデヒド	(CH ₃) ₂ CHCHO		
ノルマルパレルアルデヒド	CH ₃ (CH ₂) ₃ CHO	むせるような甘酸っぱい焦げたにおい	
イソパレルアルデヒド	(CH ₃) ₂ CHCH ₂ CHO		
イ ソ ブ タ ノ ー ル	(CH ₃) ₂ CHCH ₂ OH	刺激的な発酵したにおい	塗装工程を有する事業場等
酢 酸 エ チ ル	CH ₃ COOC ₂ H ₅	刺激的なシンナーのようなにおい	塗装工程又は、印刷工程を有する事業場等
メチルイソブチルケトン	CH ₃ COCH ₂ CH(CH ₃) ₂		
ト ル エ ン	C ₆ H ₅ CH ₃	ガソリンのようなにおい	
ス チ レ ン	C ₆ H ₅ CH=CH ₂	都市ガスのようなにおい	化学工場、化粧合板製造工場等
キ シ レ ン	C ₆ H ₄ (CH ₃) ₂	ガソリンのようなにおい	塗装工程又は、印刷工程を有する事業場等
プ ロ ピ オ ン 酸	CH ₃ CH ₂ COOH	酸っぱいような刺激臭	脂肪酸製造工場、染色工場等
ノ ル マ ル 酪 酸	CH ₃ (CH ₂) ₂ COOH	汗くさいにおい	畜産事業場、化製場、でん粉工場等
ノ ル マ ル 吉 草 酸	CH ₃ (CH ₂) ₃ COOH	むれた靴下のようなにおい	
イ ソ 吉 草 酸	(CH ₃) ₂ CHCH ₂ COOH		



計量証明書

V-06034

令和6年11月13日

株式会社 広岡組 様

株式会社 **大東環境科学**

本

〒020-0836 盛岡市津志田西一丁目2-23

総合技術センター

〒028-3621 紫波郡矢巾町大字広宮沢1-265

TEL 019-698-2671 FAX 019-697-1660

計量証明事業登録番号 岩手県第52号(音圧レベル)

岩手県第85号(振動加速度レベル)

環境計量士 相田 徹

貴依頼による騒音レベル及び振動レベルに係る計量証明の結果を次のとおり報告致します。

測定場所	株式会社 広岡組 リサイクルプラント 岩手県奥州市胆沢若柳上萩森32-1 敷地境界4地点 (図1 測定位置参照)				
測定日	令和6年10月15日(火)		測定者	高橋 智也、金子 将太	
計量の対象	計量証明の結果(dB)				計量の方法
	No.1	No.2	No.3	No.4	
騒音レベル	59	66	63	62	75 昭和43年 厚・農・通・運 告示第1号 備考 及び JIS Z 8731 「環境騒音の表示・測定方法」
振動レベル	52	37	44	38	65 昭和51年 環境庁 告示第90号 備考 及び JIS Z 8735 「振動レベル測定方法」
※表中のNo. は測定地点を示します。					
所見 騒音レベル及び振動レベル共に、全ての測定地点において環境保全目標値を満足していました。					

1. 測定結果

1.1 騒音レベル

測定時間帯：昼間（8:00～18:00）

測定地点	測定時間	評価値 (dB)	騒音 種別	環境保全 目標値 (dB)	主な音源
No.1	14:12～14:22	59	④	75	破碎機稼動、重機作業
No.2	14:34～14:44	66	④		破碎機稼動、重機作業
No.3	15:00～15:10	63	④		破碎機稼動、重機作業
No.4	15:32～15:42	62	④		破碎機稼動、重機作業

騒音種別を以下に示すように分類し、各々の方法に従って評価値を求めた。

- ① 定常騒音：騒音計の指示値が変動せず、又は変動が少ない場合は、その指示値とする。
- ② 間欠騒音-1：騒音計の指示値が周期的又は間欠的に変動し、その指示値の最大値がおおむね一定の場合は、その変動ごとの指示値の最大値の平均値とする。
- ③ 変動騒音：騒音計の指示値が不規則かつ大幅に変動する場合は、測定値の90パーセントレンジの上端の数値（ L_{A5} ）とする。
- ④ 間欠騒音-2：騒音計の指示値が周期的又は間欠的に変動し、その指示値の最大値が一定でない場合は、その変動ごとの指示値の最大値の90パーセントレンジの上端の数値（ L_{A5} ）とする。

1.2 振動レベル

測定時間帯：昼間（7:00～20:00）

測定位置	測定時間	評価値 (dB)	振動 種別	環境保全 目標値 (dB)	主な振動源
No.1	14:12～14:22	52	①	65	破碎機稼動、重機作業
No.2	14:34～14:44	37	②		破碎機稼動、重機作業
No.3	15:00～15:10	44	②		破碎機稼動、重機作業
No.4	15:32～15:42	38	②		破碎機稼動、重機作業

振動種別を以下に示すように分類し、各々の方法に従って評価値を求めた。

- ① 定常振動：測定器の指示値が変動せず、又は変動が少ない場合は、その指示値とする。
- ② 間欠振動：測定器の指示値が周期的又は間欠的に変動する場合は、その変動ごとの指示値の最大値の平均値とする。
- ③ 変動振動：測定器の指示値が不規則かつ大幅に変動する場合は、5秒間隔、100個又はこれに準ずる間隔及び個数の測定値の80パーセントレンジの上端の数値（ L_{v10} ）とする。

2. 測定条件

2.1 使用機材

種類	製造者	型式	仕様	使用条件
普通騒音計	リオン(株)	NL-42	測定範囲：25～138dB 測定周波数：20～8000Hz	周波数重み付け特性：A 時間重み付け特性：F (FAST) 測定高さ：1.2m
振動レベル計	リオン(株)	VM-55	測定範囲：25～129dB 測定周波数：1～80Hz	振動感覚補正回路:鉛直振動特性 (Z 方向)
レベル レコーダ	リオン(株)	LR-07	周波数：1～20000Hz 自動平衡方式 検波特性：全波実効値検波	動特性：騒音 FAST 振動 VL チャートスピード：1mm/s

2.2 気象条件

観測時間	天候	気温(℃)	湿度(%)	風向	風速(m/s)
14:30	曇	22.4	59	calm	1.0 未満

※風速が 1.0m/s 未満の場合、風向を「calm」と表記した。

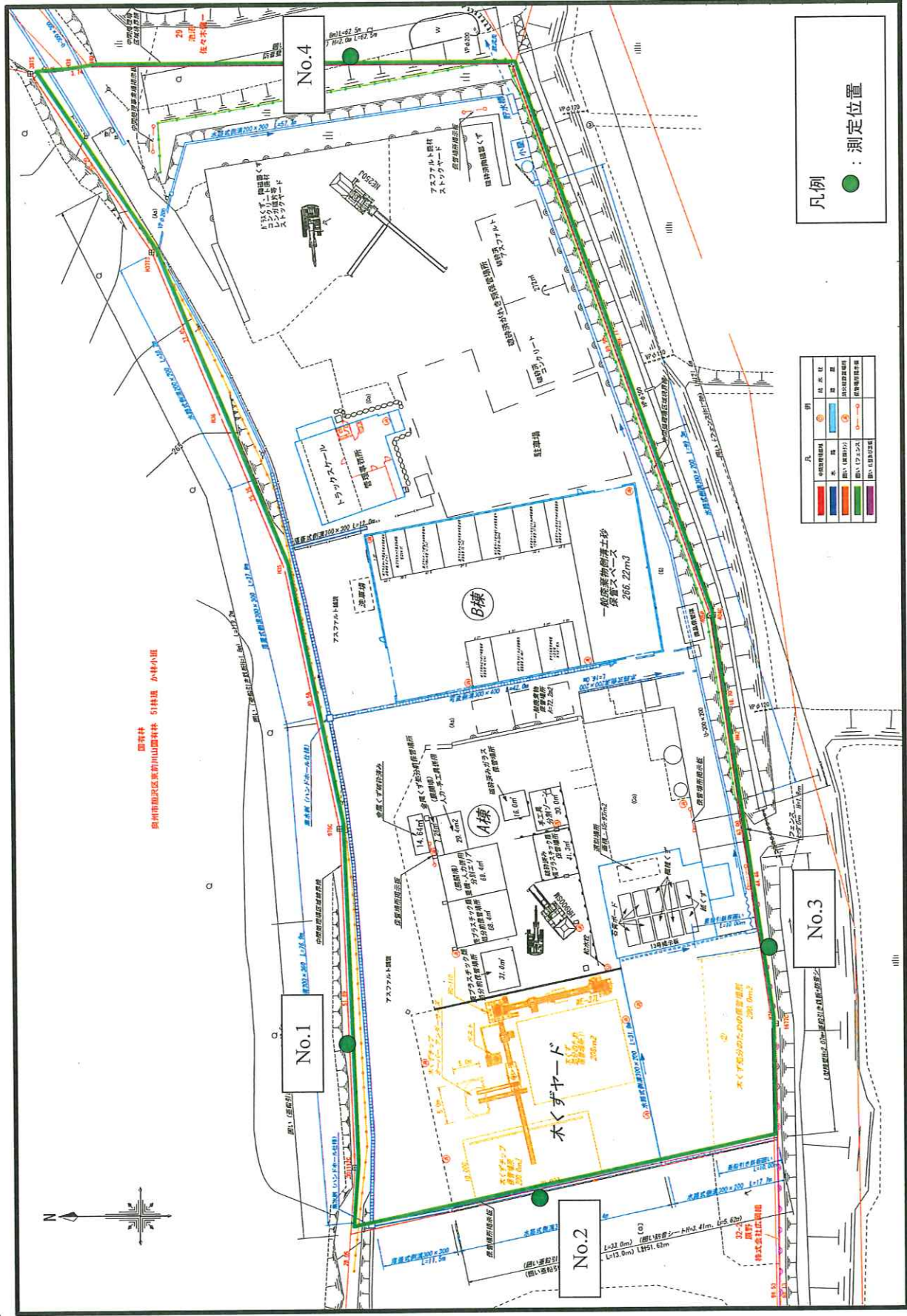


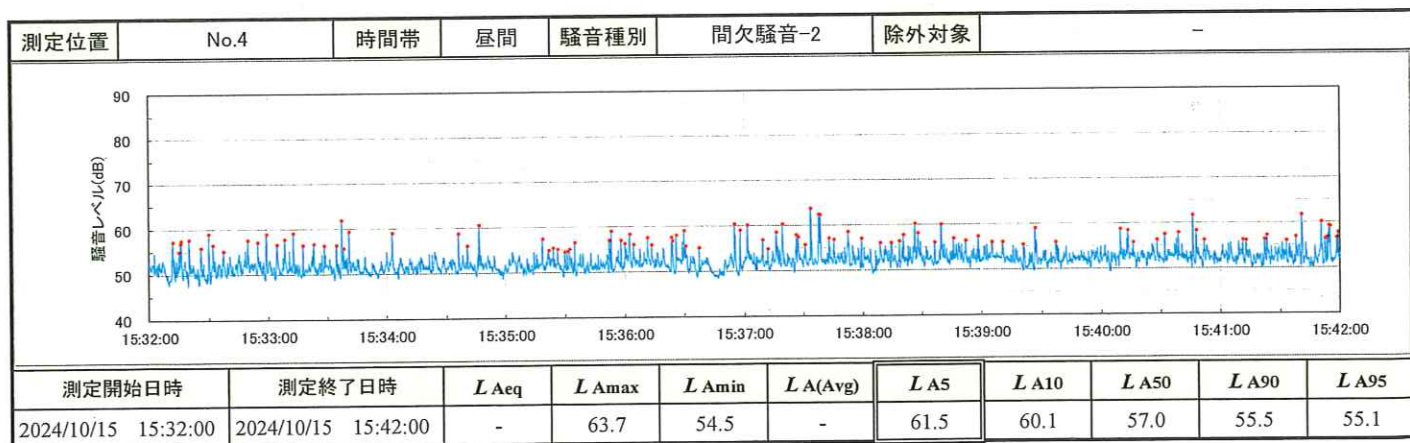
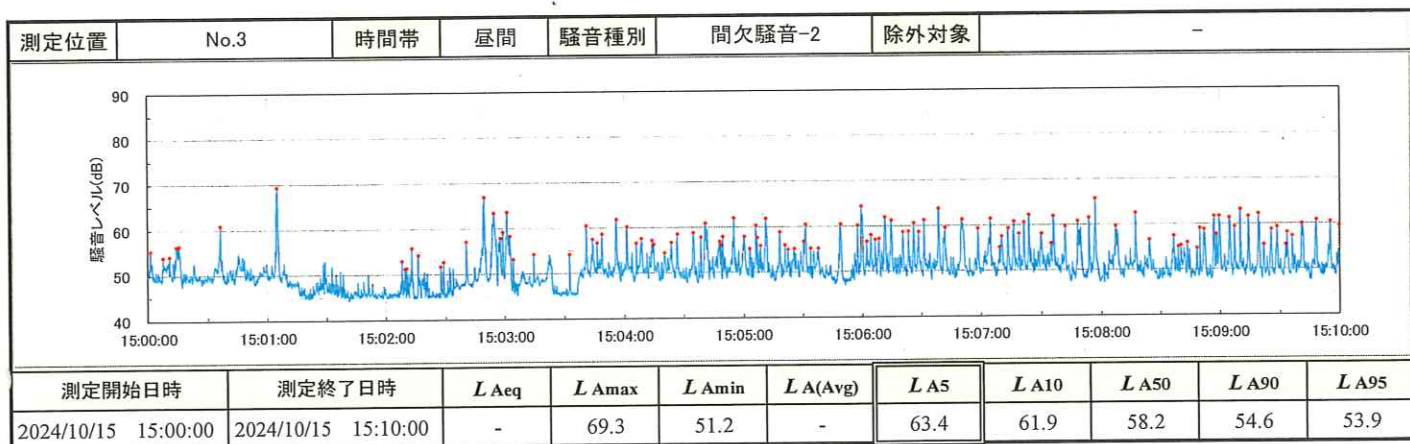
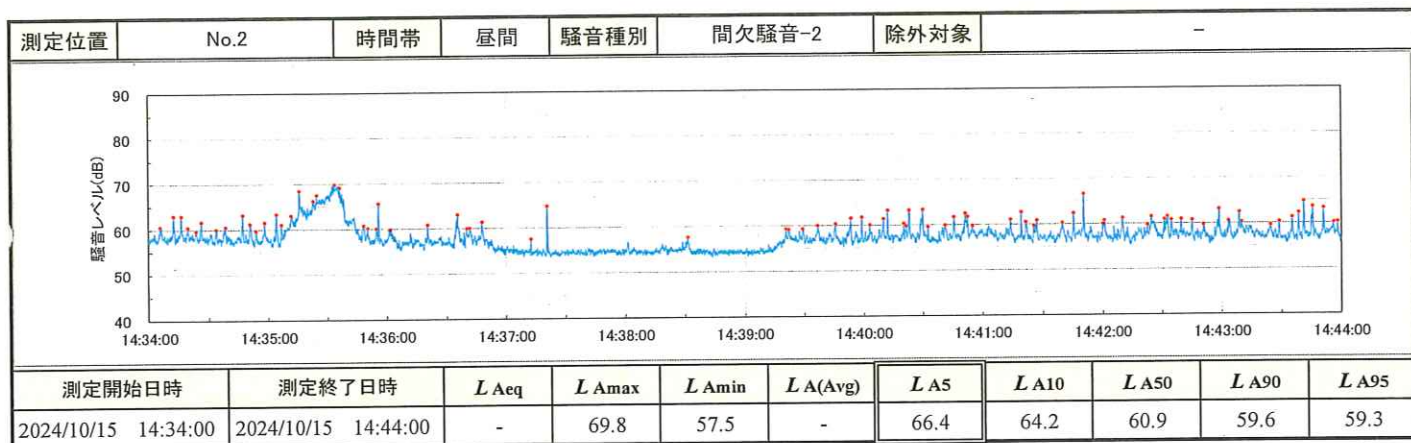
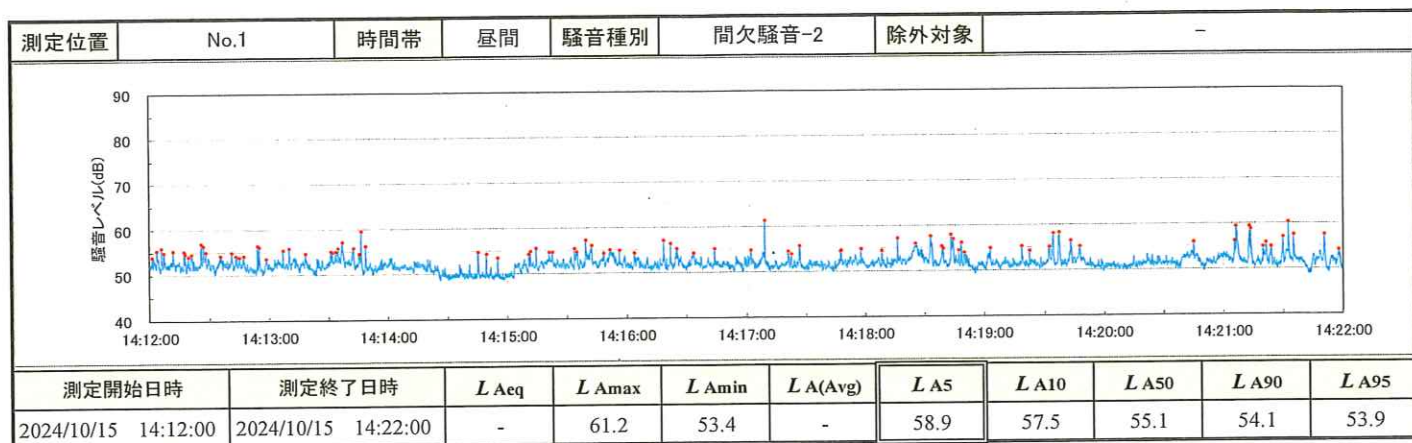
図1 測定位置

添付資料

1. 時間変動グラフ
2. 測定状況写真

資料1

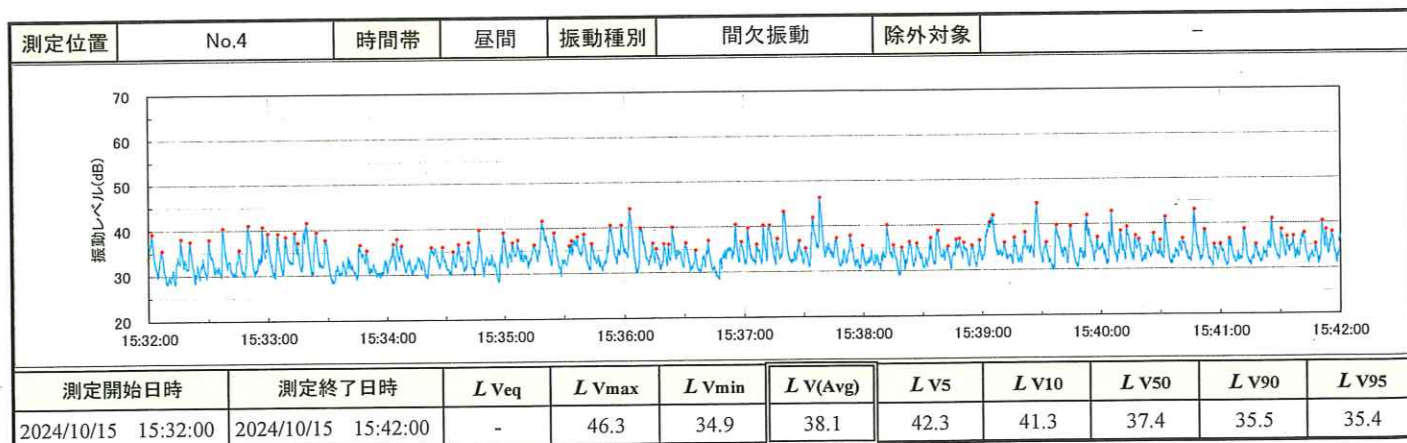
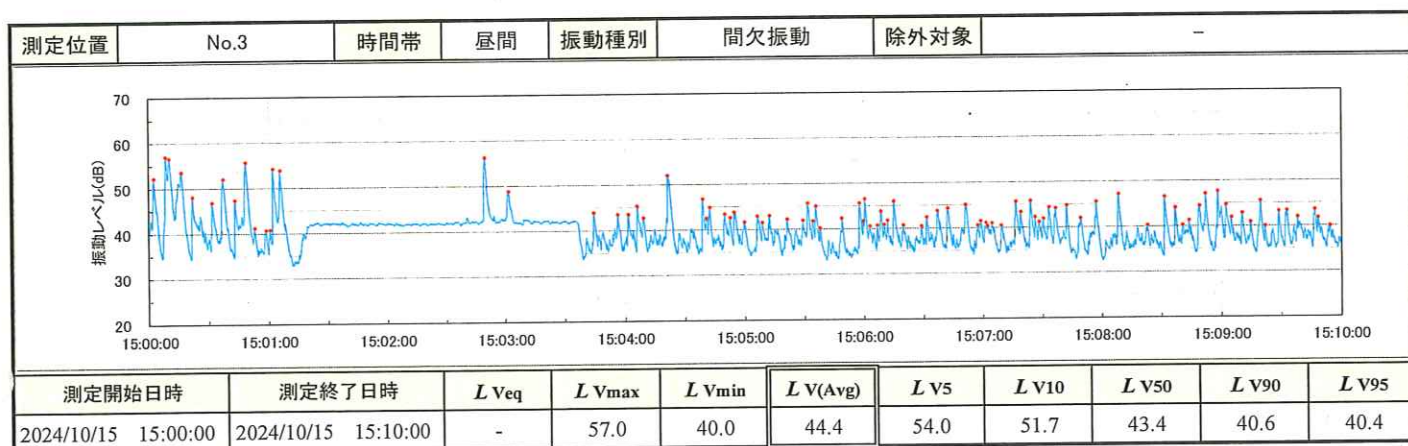
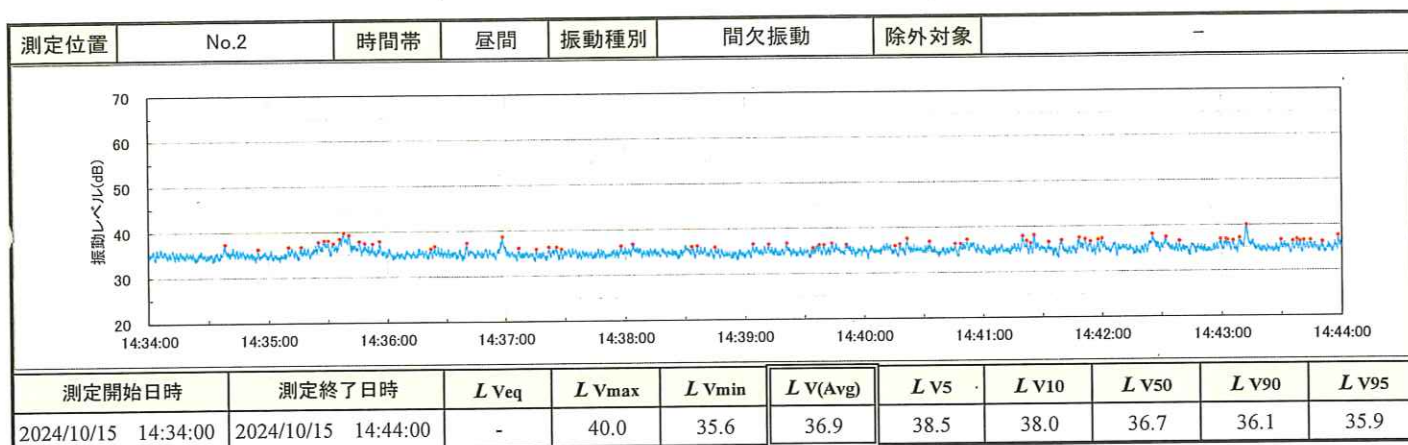
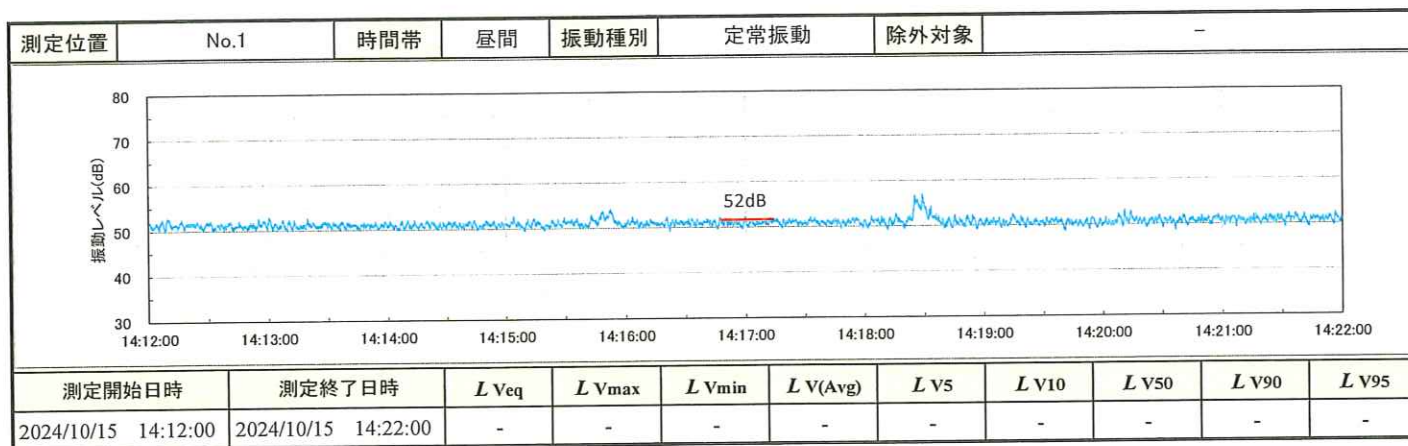
時間変動グラフ



騒音レベルの時間変動

※ 表中の演算結果は騒音種別のうち変動騒音、間欠騒音-1、間欠騒音-2の場合のみ表示します。

※ 赤い点は評価データ(間欠騒音)を示します。



振動レベルの時間変動

※ 表中の演算結果は振動種別のうち変動振動、間欠振動の場合のみ表示します。

※ 赤い点は評価データ(間欠振動)を示します。

資料2

測定状況写真

測定状況写真 1



場所
株式会社 広岡組
測定地点 : No.1
測定日
令和6年10月15日



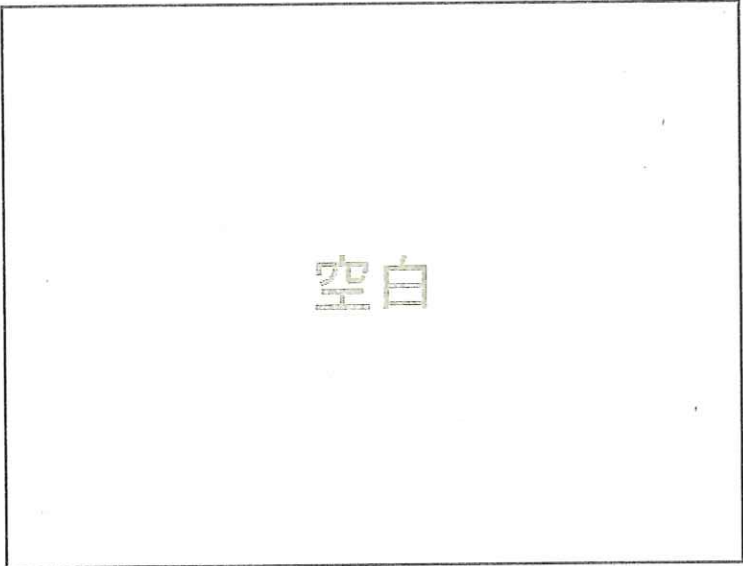
場所
株式会社 広岡組
測定地点 : No.2
測定日
令和6年10月15日



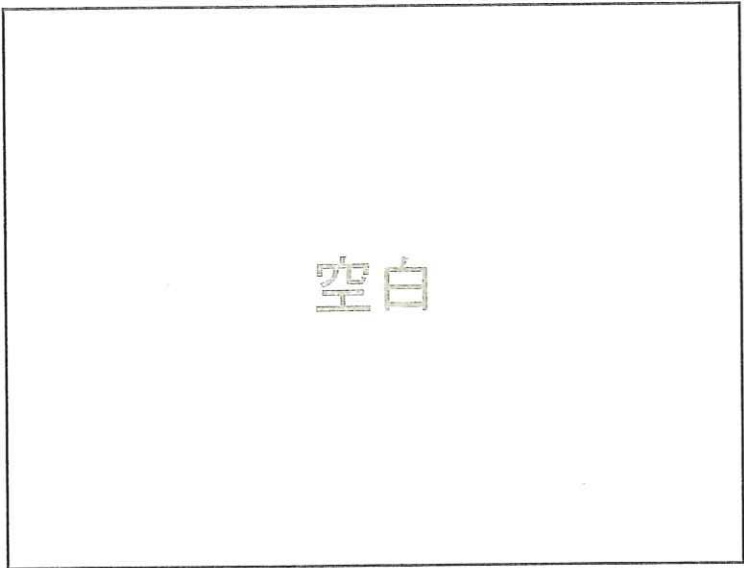
場所
株式会社 広岡組
測定地点 : No.3
測定日
令和6年10月15日



場所
株式会社 広岡組
測定地点 : No.4
測定日
令和6年10月15日



場所



場所